



ニュースリリース 平成 25年 3月 19日

「常陽ふるさとの森づくり in 筑波山」の実施について

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、環境保全活動の一環として、筑波山にて植樹を実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、平成 20 年に環境理念を制定し、ふるさとの豊かな自然環境を守り育てていくため、さまざまな環境保全活動に取り組んでいます。今般、筑波山神社のご協力により、筑波山にて植樹を実施しました。

当行は、今後とも地域社会の一員として、環境保全活動を積極的に推進してまいります。

記

1. 実施日	3月16日(土)
2. 実施内容	筑波山神社および NPO 法人地球の緑を育てる会の協力により、筑波山にて、シイ・タブ・樫の木など 600 本の植樹を実施しました。
3. 参加者	当行グループ役職員で組織する「常陽ボランティア倶楽部」の会員約 80 名が参加しました。
4. 備考	<ul style="list-style-type: none">・筑波山は、霞ヶ浦に至る河川の水源として地域の豊かな自然を育てております。この森林を守ることは、地域の水を守ることであり、地域の自然環境を守ることになります。・当行は、平成 21 年から、ふるさとの緑を守り育てる「常陽ふるさとの森」づくりに取り組んでおります。

以上



常陽ふるさとの森づくり in 筑波山（筑波山神社前にて）



シイ・タブ・榎の木など 600 本の苗木を植樹